

海賊を連れて



海賊を連れて

KAIZOKU WO TSURETE

末長 真

MAKOTO SIENAGA



## 海賊を連れて

KAIZOKU WO TSURITE

末長

真

村上海賊ゆかりの地である故郷の島々へ足を運び  
何百年も変わらずに残り続けた風景を探し撮影する。

かつての水軍の城跡から行き交う船を見下ろしカメラを覗くと  
法螺貝を持って敵襲や異国の船の往来を見張った  
島守（さきもり）になったような心地がする。

春霞の季節、船上からカメラを構えた。

濃い水蒸気で海と空の境界は曖昧になり

時々現れる島々がまるで空に浮いているような錯覚を覚え、  
海賊の時代まで時を遡ったような感覚になる。

因島村上の一員だった私の祖先も

きっとこの風景を見ていたであろう。

かつてこの島々を行き交った村上海賊が見たであろう景色を  
今、この時代に連れてきたい。

写真機などなかった時代から現代まで  
変わらないこの瀬戸内の景色を

遙か先の未来の世代にまで遺る様に祈りを込めて撮影した。

末長 真 Makoto Suenaga

一九九〇年愛媛県今治市生まれ。

二〇〇九年今治西高校卒業

二〇一三年日本大学芸術学部映画学科卒業

広告制作会社勤務を経て、

二〇一六年より写真家の瀧本幹也氏に師事。

二〇二一年に独立をし、末長写真事務所を設立。

独立後は是枝裕和監督作品「怪物」のポスター撮影や  
ISEY MIYAKE セジュアル撮影など

映画、ファッション、広告の分野で活動。

ライフワークとして八年以上撮影を続けた作品

「海賊を連れて」をこの度発表する。

Web  
Instagram  
Mail

<https://www.suenagamakoto.com/>  
makotomaxx  
contact@suenagamakoto.com

今治市村上海賊ミュージアム企画展

料金別納  
郵便

令和五年十一月十八日（土）— 令和六年二月十八（日）  
今治市 村上海賊ミュージアム 二階 企画展示室

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 会期   | 令和五年十一月十八日（土）— 令和六年二月十八日（日）       |
| 開館時間 | 九時—十七時（入館は十六時三十分まで）               |
| 休館日  | 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（十二月二十九日—一月三日） |
| 会場   | 今治市 村上海賊ミュージアム 二階 企画展示室           |
| 問合せ  | 〒七九四—二二〇三 愛媛県今治市宮窪町宮窪 二二八五 番地     |
| 観覧料  | 〇八九七—七四—一〇六五                      |
| アクセス | 無料（常設展示観覧の場合は有料）                  |

<https://www.city.imabari.ehime.jp/museum/sugan/>